

読書活動支援者育成事業 会津地区研修会



日時 令和3年10月20日(水) 12:50~16:00
会場 会津美里町複合文化施設 じげんホール
参加者 45名



☆読み聞かせ・講話☆ 「絵本で伝える震災の記憶」 會空代表 (震災語り部) 庄子 ヤウ子 氏



- 読み聞かせ ・絵本「ほうれんそうはなっています」
- 講話 ・震災前の大熊町の図書館活動の様子及び震災後全国から多くの本が届けられたこと
・子ども達と本と出会いについて
・震災の経験から読書や読み聞かせの重要性を今後も伝えていきたいこと
- ★ 参加者から ・大熊町での震災の経験から忘れてはいけない記憶や教訓について考える機会になりました。子ども達にも伝えていきたいです。
・震災の経験を通して読書や読み聞かせの重要性を子ども達に伝えていくことはとても素晴らしいと思いました。



☆実践発表・実演☆ 「ゆめを運ぶこじはん～おはなしボランティアゆめこじの挑戦～」 大玉村教育委員会 生涯学習課 (おはなしボランティアゆめこじ代表) 田辺 将裕 氏

- 実践発表 ・活動のモットー「演じる側も子どもたちと一緒に楽しめる会の運営」について
・年中行事の体験学習について
・おはなし会での絵本の読み聞かせ、パネルシアター、簡単工作などの活動
・大玉村の子ども読書活動により、読書のきっかけや関心を高めること
- 実演 ・自転車紙芝居～黄金バットナゾ編～
- ★ 参加者から ・読書活動と年中行事再現を組み合わせた活動は、子ども達の心に深く残る活動であると思いました。読書に関する分析も大変参考になりました。
・大玉村の郷土愛に満ちたおはなし会のテーマソングも素晴らしいです。行政の立場でボランティアも中心になられていて心強いですね。



☆講話・演習☆ 「わくわく読書！！子どもと本を結ぶ読み聞かせのポイントとコツ」 桜の聖母短期大学 非常勤講師 邊見 美江子 氏

- 講話 ・子どもは読んでもらうことで本の内容をより理解し、本当の楽しさがわかること
・子どもが本と出会うには、絵本と出会わせてくれる大人が必要であること
・読み聞かせのポイントとコツ (選書方法、テクニック、物語の読み聞かせなど)
- 演習 ・手遊び、わらべ歌の実演
- ★ 参加者から ・読み聞かせのポイントとコツが具体的でとても参考になりました。手遊びやわらべ歌の実演も楽しかったです。
・絵本の持つ力の大きさを改めて考えさせられました。親も一緒に絵本を楽しめる時間を増やしていきたいと思います。わらべ歌も柔らかい気持ちになるものでした。

